

治安警察法と大逆事件 (たいぎやくじけん)

産業革命により財閥など的一部の資本家と労働者の**貧富の差が大きくなる**



労働者が団結して、賃金上昇や労働時間短縮を求めて**労働組合を結成**



労働者が団結することは多くの民衆が団結することであり、それがやがて政府への反乱につながると考えた政府は貧富の差がない平等な社会を目指す**社会主義者**を政府の考えに反する者として**取りしまるため**に1900年に**治安警察法**を公布。



1901年に幸徳秋水を中心とする社会主義の政党、社会民主党ができる



1910年、政府は**幸徳秋水**ら社会主義者が天皇暗殺を計画したとして、治安警察法を理由に逮捕し死刑にした。この事件を**大逆事件**という。天皇や国家に歯向かうことを大逆という。

政府がいかに厳しく社会主義者を取りしまろうとしていたかがわかるね

女性解放運動

③青鞆社の宣言

元始、女性は実に太陽であった。
真正の人であった。今、女性は月である。他によって生き、他の光によってかがやく、病人のようなあお白い顔の月である。

私どもは、かくされてしまったわが太陽を、今や取りもどさなければならぬ。

(要約)



④平塚

らいとう

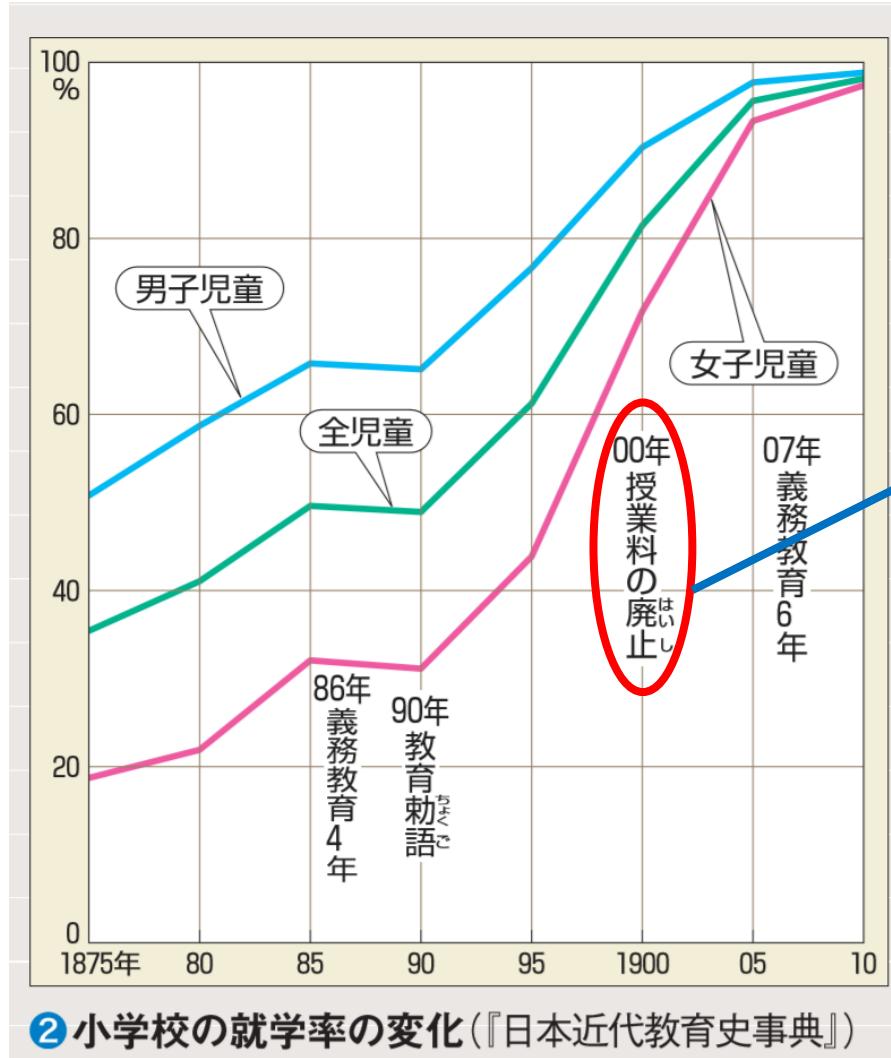
(1886~1971)

(東京都 日本
近代文学館蔵)

明治時代以降の民法では財産の相続や結婚など、女性には男性と同様の権利があたえられておらず、日常生活においても様々な制限があった。

1911年、平塚らいてうは青鞆社（せいとしゃ）というグループをつくり自由恋愛と女性解放を求める運動を起こした

小学校の就学率の変化



就学率とはどれだけの子どもが学校に通っているかをあらわしたもの

1875年ころは授業料の負担が重く、こどもが学校に行くと貴重な働き手を失うため学校に通わせることがむずかしい家庭も多かったが授業料の廃止をきっかけに男女とも急速に就学率は上昇した。

女子児童の方が少ないのはその時代の女性は将来社会に出て働くというよりも家事に専念することになるため、学校で学んだことを生かす機会が男性よりも少なく家事や農作業を手伝う子どもが多かったからといえる